

これを
見ただけで
いやに
なりませんか?
そんな人は

I群：正常な血行動態 【治療】経過観察	II群：循環血液量が過剰な状態 【治療】利尿薬、血管拡張薬
III群：循環血液量の減少が主 【治療】補液、カテコラミン、ペーシング	IV群：ショック (血行動態が破綻した状態) 【治療】利尿薬、カテコラミン、IABP



心不全を極めよう!



講座コード R-126

難易度



イメージで循環の臨床評価 ～重ねて考える2つのF～

日 時：2026年 3月7日(土) 10:00～16:10

受講料：会員9,800円 一般12,800円(税込)

講 師：丸山 英樹 先生(よこすか浦賀病院)

場 所：インターネット生ライブ

対 象：看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

※先着順 定員になり次第締切

今、会員になると
年会費4,900円が無料
実質7,900円割引

2週間見逃し
受講期間あり

※永久保存版
PDFスライド付

“難しそうだから…”と2つのFから逃げるのはオシマイ!



誰もがニガテな「F-Sの法則」と「フォレスター分類」。ムズカシイからといって避けてきた人は多いはず。この2つの難敵を重ねてみると、アラ不思議! 実は心不全の病態・治療や離床のリスクが一気に理解することができます。この講座では、2つのFを丁寧に解説しつつ、驚きのアセスメント法を提案。オリジナルかつ楽しい評価の仕方を、臨床実践学術ベースに徹底解説します。循環ギライの方から、理解を一步深めたい方までオススメの新感覚講座、いよいよ開講です!

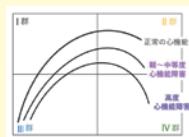
基礎知識編

- たくさんの分類をシンプルに理解
部位と病態で捉える心不全の定義
- フォレスター分類はこう理解する!
心係数・肺動脈楔入圧を
イメージでとらえる
- 流入量が増えれば、
拍出も増えるとは限らない!
～条件別に細かく診るベストな循環の条件～
- ここがポイント!
F-Sの法則2つのピットフォール ほか



アセスメント編

- あら不思議!
フォレスター分類にF-Sの法則を
重ねてみてわかること
- EFが低い=心機能低下ではない!
2つを重ねて見える“真”的心機能
- ベテランはここみる!
カテーテル検査と心エコレポートチェックポイント
～Peak dP/dt・エスプライム・ICTほか～
- S-Gカテーテルがないときのフィジカルアセスメント
～ノーリア分類の真の意味～



実践編

- 2つのFを使いこなそう!
ゾーン別で考える離床・活動レベル
- カーブの変化で一発理解!
利尿剤・降圧剤・hANPの効果と離床の考え方
- さあ実践!
フォレスター分類 & F-Sの法則を
実際の症例で使いこなそう
～うつ血性心不全を繰り返す症例・EFは正常だが拡張不全のある症例～
- 在宅療養中の慢性心不全患者
～後負荷の影響を見極めたエキスパートの一手～ ほか



※この講座は離床アドバイザー取得コースの理論1単位・学会認定資格更新10ポイントを取得することができます

申込方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

